

市長定例記者会見

令和2年3月26日（木） 午前10時

- | | |
|----------------------------------|-----|
| 1. 新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組み | 1 P |
| 2. 「かごしま国際交流センター」オープン | 3 P |
| 3. かごしま国体・大会まで半年！PR活動はぐんぐん加速します！ | 4 P |
| 4. 多言語対応動画サービス「KX鹿児島体験ムービー」の開始 | 5 P |
| 5. 移住促進ポータルサイト「かごしま移住ライフ」の開設 | 6 P |
| 6. 妊産婦及びその家族の福祉避難所設置に関する協力協定 | 7 P |
| 7. 防災体制の充実を進めています | 8 P |



慈眼寺公園「花の広場」のネモフィラ

あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市

1. 新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組み

1 感染予防の徹底

① 本市のイベント等や施設利用にあたっての対策（3月26日以降）

- ・国の感染症対策専門家会議の結果を踏まえ、感染症対策を徹底するとともに、「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場面」の3つの「密」が起こらないための工夫等を行ったうえで、感染リスクの低いイベント等から留意事項に十分配慮して実施することとする。

※なお、多くの人が集まる大規模なイベント等は、同専門家会議の提言を参考に個別に判断することとする。

- ・本市の施設利用についても、同様に3つの「密」が起こらないための工夫等を行ったうえで、留意事項に十分に配慮してもらいながら供用する。

※小・中・高校生については、個人的な利用のみ可能とし、クラスター発生防止等のため、利用を制限する場合もある。

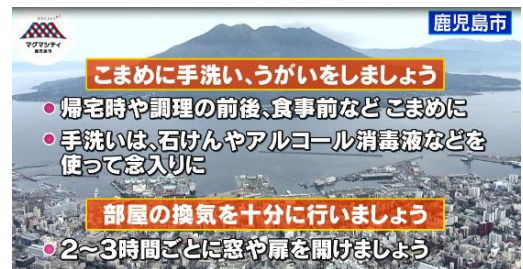
留意事項

- ① 具合の悪い方、過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等した方、過去2週間以内に感染拡大している国等への訪問歴がある方への利用自粛の呼びかけ
- ② 参加者・利用者に連絡先の確認と感染が発生した場合の必要な調査への協力をお願いすること
- ③ 咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策の励行を徹底すること

② テレビスポットの放送（広報課TEL 216-1133）

3月20日～3月31日と4月中に、地元民放4局で

「感染症予防のポイント」を重点的に放送



③ 繁忙期の窓口混雑緩和（市民課TEL 216-1221、市民税課TEL 216-1174）

ア 郵送でできる主な手続き

- ・転出届
- ・戸籍関係証明書、住民票の写し等の請求
- ・市民税・県民税の申告書の提出

イ 主な手続期間の延長

- ・転入・転居等の届出やマイナンバーカードの継続利用の手続き
- ・市民税・県民税の申告（2月17日～3月16日→～4月16日）

ウ スマートフォン等による窓口呼び出し状況の確認システム

④ 公共交通機関での清掃・消毒（交通局TEL 257-2111、船舶局TEL 293-2525）

- ・市電・市バス、フェリー、ターミナル等での手すりやつり革、ボタンなどの定期的なふき取り清掃
- ・乗車券発売窓口、周遊・定期観光・貸切バス車内、フェリー内、ターミナル等への消毒液の設置
- ・外国人観光客向けポスターの車内・船内等への掲出
- ・市電・市バス走行中の窓開放・換気扇使用（バス）、各停留場・バス停等でのドア開放による車内換気の促進

2 市民生活のサポート体制

① 市税、保険料、水道料金などの猶予

- ・市税（納税課Tel216-1191）
- ・国民健康保険税（国民健康保険課Tel216-1230）
- ・後期高齢者医療保険料（長寿支援課Tel216-1268）
- ・介護保険料（介護保険課Tel216-1279）
- ・水道料金、下水道使用料など（水道局お客様料金センターTel812-6171）

② 生活・就労支援センターかごしま（Tel803-9521）

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で仕事が減り、収入が少なくなったなど、生活相談や就労に関する相談に応じる。
- ・ハローワークかごしま、シルバー人材センターの相談窓口と連携してワンストップで対応。
- ・生活資金については、市社会福祉協議会と連携して対応。
緊急小口資金、総合支援資金（生活支援費）



③ 市消費生活センター（Tel808-7500）

- ・デマや悪質商法などに関する相談に応じる。
- ・注意喚起を要する情報の提供



3 事業活動への支援

① 中小企業者への資金繰り支援（産業支援課Tel216-1324）

新型コロナウイルス感染症によって経営の安定に支障を生じている中小企業者への資金供給の円滑化を図るため、実質無利子無担保で利用できるような保証料全額補助や利子補給を行う。

- ・経営安定化資金（セーフティネット保証4号・危機関連保証）の保証料全額補助
- ・保証に係る認定基準の運用緩和

実質無利子の新たな取組

- ・県が創設する「新型コロナウイルス関連緊急経営対策資金」を利用した市内の事業者に対して、県の利子補助に上乗せして市が利子補給を行う。（対象期間1年間・上限30万円）
- ・融資枠約200億円分の利子補給
- ・3月中に市の経営安定化資金（セーフティネット保証4号・危機関連保証）を利用した中小企業者に対しては、遡って利子補給を実施（但し、設備資金を除く）

② 金融相談窓口（Tel216-1324）

- ・市経営安定化資金をはじめ、県や日本政策金融公庫の資金についても情報提供を行っている。
- ・3月23日時点の相談件数508件

4 事態終息後の対応（観光プロモーション課Tel216-1510）

- ・魅力的な観光コンテンツ造成や事態終息後の官民一体となったキャンペーン等、国の動向を注視しながら、適切な時期に対応できるよう対策を検討する。



2. 「かごしま国際交流センター」オープン

京セラ稲盛名誉会長の寄附により市と県で整備した国際交流拠点施設「かごしま国際交流センター」の供用を4月1日に開始する。

1 かごしま国際交流センター（加治屋町19-18）

本市が管理運営する「交流施設」と、県が管理運営する「居住施設」からなる。

■交流施設（市の管理運営 指定管理者：市国際交流財団）

在住外国人とふれあえる国際交流拠点として整備

- ・交流会や各種講演会など多彩な交流の場を創出
- ・在住外国人のための日本語支援教室などの開催
- ・国際交流に関する情報の発信

施設 交流ラウンジ、多目的ホール、研修室、調理室、和室など

開館時間 9時～21時（日曜・祝日は17時まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始

■居住施設（県の管理運営）

外国人留学生、研究者等を受け入れるための居住施設として整備

- ・生活拠点として快適な居住空間を創出
- ・利用者同士が交流できるよう様々なイベントを実施

施設 単身者用居室、家族用居室、短期滞在者用居室など

2 竣工式及び内覧会

日時 3月29日（日）11時～

内容 テープカット、事業概要説明など

主催 国際交流センター建設協議会



外 観



交流ラウンジ

■ 問い合わせ
国際交流課
099-216-1131

3. かがしま国体・大会まで半年！PR活動はぐんぐん加速します！



燃ゆる感動 **かがしま国体**

第75回国民体育大会

2020年
10月3日～13日

燃ゆる感動 **かがしま大会**

第20回全国障害者スポーツ大会

2020年
10月24日～26日

1 かがしま国体・大会PR電車

期 間 4月3日（金）～10月26日（月）

車 両 7000形（ユートラムⅡ）

特 徴 車体全面のラッピングのほか、車内の装飾もすべて国体・大会デザインで統一

開催まであと **半年** となる4月3日にデビューします！



■出発式

日 時 4月3日（金）10時30分～11時

場 所 市交通局操車場

2 市バス・市電でのアナウンス広告放送

内 容 両大会開催の案内とイメージソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」の車内放送

	市営バス	市 電
開始日	4月1日（水）	5月1日（金）
区間	<ul style="list-style-type: none"> ・高見馬場 → 天文館（約350便/日） ・与次郎ヶ浜 → 水産学部前（約40便/日） ・伊敷中前 → 玉江小前（約150便/日） ・加治屋町 → 鹿児島中央駅（約290便/日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・二中通 → 荒田八幡（約150便/日）



鹿児島市役所一丸となってPR！

4月下旬から市公用車（約500台）でも両大会開催をPRします

燃ゆる感動 **かがしま国体**
第75回国民体育大会
燃ゆる感動 **かがしま大会**
第20回全国障害者スポーツ大会

2020年秋開催！

一部の車両には
こちらのデザインを貼付します

■ 問い合わせ
国体総務課

099-808-2478

4. 多言語対応動画サービス「KX鹿児島体験ムービー」の開始

国内外から本市を訪れる観光客に、本市ならではの魅力をより楽しんでいただくため、スマートフォンなどで4か国語に対応した解説動画を視聴できる新サービスを開始する。

■「KX鹿児島体験ムービー」 （「KX」とは、“Kagoshima Experiences”（鹿児島体験）の略語）

開始日 3月26日（木）

利用方法 施設等に設置してあるQRコードをスマートフォン等で読み取る。



↑施設等に設置するQRコードパネル



対応言語 日本語、英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語

設置個所と主な内容

- ・平川動物公園…園内に20か所（動物の生態やエリアの解説動画など）
- ・かごしま水族館…館内に20か所（生きものの生態やエリアの解説動画など）
- ・観光オブジェ「時標（ときしるべ）」…天文館地区に7か所（人物や歴史のイラストムービー）



※本サービスの運用に合わせて平川動物公園にWi-Fiスポットを整備



平川動物公園



かごしま水族館



観光オブジェ「時標」（全7か所）

■ 問い合わせ
観光振興課
099-216-1327

5. 移住促進ポータルサイト「かごしま移住ライフ」の開設

本市への移住促進におけるさらなる情報発信の充実を図るため、関連する情報を集約したポータルサイト「かごしま移住ライフ」を開設した。

開設日 3月26日(木)

URL <https://kagoshima-ijulife.city.kagoshima.lg.jp/>

かごしま移住ライフ

検索



内容 先輩移住者からのメッセージ、本市の魅力や生活環境、移住支援・お役立ち情報、相談窓口 など

ほら、都会(まち)も自然(みどろ)もすぐそこに
かごしま移住ライフ

子育てしやすい環境で
自然と寄り添いながら暮らす。

①本市への移住を検討するにあたっての基本情報を分かりやすいコンテンツに

②相談の多い2つの世代向けに、閲覧頻度や重要度の高い情報をまとめた「おまとめ情報」を掲載

おまとめ情報 ~子育て世代向け~ おまとめ情報 ~シニア世代向け~

お知らせ・移住イベント News / Event

お知らせ News

2020.03.18 **お知らせ**
▶ “春”の鹿児島市を楽しもう!「IJU Springだより2020」をご覧ください。

2020.03.18 **お知らせ**
▶ 鹿児島市移住促進ポータルサイト「かごしま移住ライフ」を開設しました。

移住イベント Event

2020.03.18 **イベント情報**
▶ 大阪での移住イベント「おいで!いなか暮らしフェア2020」に参加します。

2020.03.18 **イベント情報**
▶ 東京で鹿児島市出張相談デスクを開催します。

③東京・大阪での移住相談会や本市イベント等の最新情報を随時更新

④移住希望者にとって、有益な情報がいっぱい先輩移住者の生の声をメッセージとして発信

Interview
鹿児島市へ移住した理由は?
先輩移住者からのメッセージ

子育てしやすい環境で自然と寄り添いながら暮らす。
1ターン 2ターン
子育て世代 編
2019年に東京都から移住

住まいるライフスタイルも自ら作り、心地よく暮らす。
1ターン 2ターン
子育て世代 編
2018年に大阪府から移住

身近にある歴史や自然とともに街なかで旅するように暮らす。
1ターン
シニア世代 編
2013年に北海道から移住

■ 問い合わせ
移住推進室

099-803-3074

6. 妊産婦及びその家族の福祉避難所設置に関する協力協定

災害時の避難支援体制の強化を図るため、高齢者や障害者等を対象とした福祉避難所に加え、新たに妊産婦等を対象とした福祉避難所を設置することとする。県内では初めての取り組みである。

ベッドや浴室、調理室など必要な設備を備える、市内の看護専門学校等5校と協力協定を締結し、市の要請により各学校が設置・運営を行う。

1. 妊産婦福祉避難所の対象者

一般の指定避難所での生活が困難で、かつ入院の必要のない妊産婦（出産間近な妊婦や産後間もない産婦、重症妊娠悪阻の妊婦、新生児など）とその家族

2. 市の要請を受けて設置・運営を行う学校等

	設置する学校	所在地
1	鹿児島医療福祉専門学校	田上8丁目21-3
2	鹿児島医療センター附属鹿児島看護学校	下伊敷1丁目52-17
3	鹿児島医療技術専門学校	東谷山3丁目31-27
4	鹿児島看護専門学校	永吉1丁目18-2
5	鹿児島中央看護専門学校	泉町12-7

3. 各学校との協定締結式

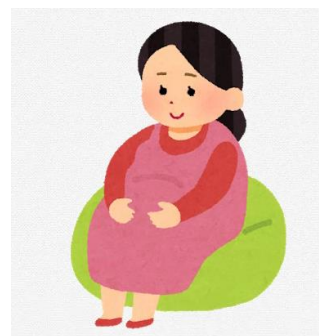
日時 3月30日（月）14時～14時20分

場所 本館特別会議室

出席者 市長、各学校長 ほか

「福祉避難所」とは

主に高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者（要配慮者）を滞在させる避難所で、要配慮者の円滑な利用の確保、要配慮者が相談し、助言や支援を受けることができる体制の整備、その他の要配慮者の良好な生活環境が確保できる避難所のこと。



■ 問い合わせ
危機管理課
099-216-1213

7. 防災体制の充実を進めています

1 市地域防災計画の見直し

- ・令和元年6月末からの大雨対応の検証結果を踏まえ、避難情報の発令・指定緊急避難場所の見直し、災害発生情報の発令と警戒レベルの導入の明記など
- ・桜島火山災害対策避難計画・大量軽石火山灰対応計画の修正

※詳細については、本日11時から、災害対策本部室（東別館3階）で担当課が説明を行います。

2 災害対策本部設置訓練

新年度最初の本部設置訓練を、令和元年6月末からの大雨対応の検証結果を踏まえて実施する。

日時 4月23日（木）13時30分～16時30分

場所 災害対策本部室

参加者 市長、松永副市長、松山副市長、各局長 ほか

内容 ・市地域防災計画の見直しを踏まえた避難情報の発令等
・新防災情報システムの活用 ほか



災害対策本部設置訓練

危機管理調整会議の開催

新たな組織体制のもと、新年度における危機管理体制の方針について情報共有を図るとともに、災害などの危機事象に対して迅速かつ的確に対応を図るため、必要な事項の確認を行う。

日時 4月3日（金）14時35分～15時35分

場所 本館特別会議室

出席者 会長 松永副市長、副会長 松山副市長、各局長ほか

受賞しました！ 第3回国土強靱化地域計画賞 優秀賞

国土強靱化地域計画の策定に工夫して取り組み、地域の国土強靱化を推進している先導的な自治体として、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が主催する「第6回ジャパン・レジリエンス・アワード」において、「第3回国土強靱化地域計画賞優秀賞」を受賞しました。



■ 問い合わせ
危機管理課
099-216-1213